

## 今もなお 現役「パラリンピアン」

パラリンピック(身体障害者を対象とした障害者スポーツの世界大会)に出場した人々を「パラリンピアン」といいます。本校に、シッティング・バレーボールで、北京パラリンピックに出場した金田典子さんが来校し、3年生以上に今までの体験談をお話しなさいました。さらに4年生は、『みんなが気持ちよくなる町に』の学習で、シッティング・バレーボールを経験しました。4年生の感想をいくつか紹介します。



- ★ お年寄りや足が不自由な人の車いすをおしてあげたいです。
- ★ 体にしょう害をかかえても、いろいろなことにちょう戦する勇気が大切だということを改めて学びました。
- ★ 何があろうと、大きなけがをしようと、どんな困難があっても、好きなことをあきらめなければ、自分の好きなものが勝ちとれると思います。

## 南小お囃子クラブ 文化祭でかなでる

とちぎ市民活動推進センター「くらら」(境町)にて、11月4日(日)に『第三コミュニティ文化祭』が開催されました。6月16日から練習が始まった南小お囃子クラブの演奏が、9時と10時にありました。演奏を聞いていた皆さんから盛大な拍手を浴びていました。



## 再び ステージへ



11月8日(木)に栃木市栃木地区小中学校音楽発表会(於・栃木文化会館大ホール)が開催されました。本校・音楽部の子ども達は、

- ・「出発の朝」《“学校だより・第11号”に歌詞を掲載》
- ・「音楽のおくりもの」

の2曲を堂々と発表しました。

多くの観衆の前で発表するのは、下都賀地区発表会・PTA祭に続き、今回は3回め。とてもリラックスして歌うことができたようです。ホールいっぱいに歌声が響き渡っていました。



発表前 ロビーにて(発表中は撮影禁止)

音楽のおくりもの 作詞-名村 宏 作曲-赤尾 暁

- 2 この歌にリボンをかけて 世界の仲間届けよう  
この歌は遠くに響き どこかで優しい花になる  
夢広がる幸せがあるから 歌声は時を越え  
言葉を超える 僕たちの心をつなぐ 音楽のおくりもの  
(一部抜粋) \*敬称略

